

健康秋田 2 1 計画の中間評価等に関する意見・提言等

分野等	指標等からみた総合的評価	今後の課題・取り組むべき施策等
1 栄養・食生活	(1)肥満者、高コレステロール者、若い女性の「やせ」、骨密度正常者の割合は増加。高血圧者の割合は減少。 (2)脂質エネルギー比率、カルシウム・食塩・穀物・緑黄色野菜の摂取は改善。エネルギー充足率・カルシウム・乳製品摂取、欠食の習慣化は悪化。 (3)人材、飲食店等の環境は改善。	①生活習慣病対策の最も基礎的な対策として、欠食の習慣化や食塩摂取量の一層の削減などに関する食生活改善策を進める。
2 身体活動・運動	(1)肥満者の割合は増加。 (2)運動習慣は改善。児童生徒の運動時間は男子で減少、女子は増加。 (3)健康教育実施市町村割合、健康づくりグループ・健康運動指導士等の数、学校体育施設の開放率は増加。	①児童生徒の行動変容を促す取組が必要ある。
3 休養	(1)精神的ストレスを感じている者の割合は減少。 (2)睡眠による休養確保は悪化。温泉利用者は増加。 (3)健康教育実施市町村割合は増加。	①睡眠や温泉、市町村の健康教育等を活用した休養の確保について、さらに啓発を行う。
4 心の健康づくり	(1)多量飲酒者は増加。積極的ストレス対処者は減少。 (2)労働時間は増加。メンタルヘルス専門研修受講者は減少。相談機会・場所は増加。	①ストレス対処行動に関する啓発を行う。
5 自殺予防	(1)自殺者数は若年層で増加、高齢者で減少。 (2)相談窓口・情報提供等は官民ともに増加。 (3)死亡者数は H16 年は 3 年ぶりに減少。死亡率は 10 年連続日本一。(H16:人口10万対、39.1)	①引き続き啓発普及と地域独自の自主的取組を支援する。
6 たばこ	(1)喫煙によりかかりやすい疾患の認知度は心疾患・脳血管疾患・妊娠・歯周病が増加。呼吸器系・胃潰瘍が減少。 (2)公的施設の分煙・禁煙化は改善。健康教育実施市町村割合は増加。	①喫煙の疾病に与える影響に関して、一層の啓発を行う。 ②公的施設の分煙等の一層の拡充と民間施設への普及を進める。

健康秋田 2 1 計画の中間評価等に関する意見・提言等

分野等	指標等からみた総合的評価	今後の課題・取り組むべき施策等
7 アルコール	(1)未成年者の飲酒率は今後の調査が必要。 (2)節度ある適度な飲酒量の認知度は男女ともに悪化。	①節度ある適度な飲酒量の啓発を行う。
8 歯の健康	(1)3歳児のむし歯のない者の割合は増加。12歳児のDMF歯数は減少。 (2)喫煙の歯周病に与える影響の認知度は改善。	①永久歯むし歯対策を重点的に推進する。 ②県民の歯科保健の実態調査が必要である。
9 糖尿病	(1)年齢調整死亡率は男性で増加、女性は減少。肥満者、高コレステロール者は増加。 (2)脂質エネルギー比率・食塩の摂取・食事への配慮者、運動する者の割合は改善。カリウム摂取は減少。 (3)健康教育実施市町村割合は増加。 (死亡率H16:人口10万対、12.5)	①栄養・食生活、運動などの生活習慣の改善に関する啓発の強化を行う。
10 脳血管疾患	(1)年齢調整死亡率は減少。 (2)健康教育実施市町村割合は、高血圧症、高脂血症、糖尿病、喫煙のすべてで増加。 (3)死亡率は3年連続日本一。 (H16:人口10万対、163.2)	①栄養・食生活、運動などの生活習慣の改善に関する啓発の強化を行う。
11 心疾患	(1)年齢調整死亡率は減少。 (死亡率H16:人口10万対、158.4)	①栄養・食生活、運動などの生活習慣の改善に関する啓発の強化を行う。
12 がん	(1)年齢調整死亡率は減少。 (2)検診受診率は子宮・肺・大腸が増加、胃・乳は減少。要精検者の精検受診率は胃・子宮・大腸で増加、乳・肺で減少。 (3)死亡率は8年連続日本一。 (H16:人口10万対、328.5)	①栄養・食生活、運動などの生活習慣の改善に関する啓発の強化を行う。 ②がん検診率の向上、要精検者の精検受診率の向上に取り組む。 ③検診の精度向上 ④がん登録事業の拡充